科目基礎	1工業高等		と 開講年	F度 令和03年度 (2	2UZI II IƏ I 1	受業科目 3		
	熱情報	ען ננו נדי	ר בויינולו				建築一般構造	
科目番号					科目区分	専門/選択	7	
授業形態		講義			単位の種別と単位数	学修単位:		
以次/// // // // // // // // // // // // //		111111			対象学年	4		
加設リー 開設期		後期	7 7 7 777		週時間数	2		
	科書/教材 教科書:寺本隆幸「建築構造の計画」(森:							
33 33 33 33 34 34 34 34 34 34 34 34 34 3	112	池田 雄			7 71 172	14.5 22.11.11	<u> </u>	
到達目標	=	-						
1. 建築村 2. 建築特	- 構造基礎専門 物の主体構造	告や各部位の	要な用語が判る。 の構成及びその 理解できる。	。 役割が理解できる。				
レーブリ	Jック							
			理想的な到	達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
亚体语曰1			建築の専門解でき、説	知識に必要な用語が理 明出来る。	建築の専門知識に必要な用語が判る。		建築の専門知識に らない。	必要な用語が半
平価項目2	2		が理解でき	体構造や各部位の構成 、説明出来る。	建築物の主体構造や各部位の構成 が理解できる。		建築物の主体構造が理解できない。	
平価項目3	3		各部構造の 明出来る。	納まりが理解でき、説	各部構造の納まりが理解できる。		各部構造の納まり	が理解できない
学科の至	到達目標項	頁目との 関	関係					
基準1(2)(. , . ,							
教育方法	去等							
既要		の知識な	を習得する。 目は建築設計事業	, 建築物の主体構造(木 務所て構造設計を担当し 技術について講義形式て	・ ていた教員か゛、その糺	F験を活かし、	•	
 受業の進&	め方・方法	教科書(こ沿った予習課題 構造の知識を確認	題を事前に行い、授業で かなものにしていく。	は写真・映像等を用いて	重要なポイン		で、理解を深め
注意点		試験の原	成績を60%, 平 責は, 中間と期	目のため、事前・事後学 素の学習状況等(課題・ 末の各期間の評価の平均	小テスト・レポート等	を含む)を40	%の割合で総合的(こ評価する。学! 目標に対する達
	- W W		式験等において <u>。</u>	評価9る。				
	属性・履修 - ~~~			_				
」 アクァ	ティブラーニ	ンク	□ ICT 利	用				
				-	□ 遠隔授業対応		□ 美務栓験のめ	る教員による授
受業計画	-				□ 逯陋技業刈心		□ 美務詮談のあ	る教員による授
ᄉᅔᄓᄔ	—	T	T				□ 美務経験のあ	る教員による投
× ************************************	画	週	授業内容		週ご	との到達目標		
<u>*************************************</u>		週 1週		スと建築一般構造を学ぶ		ガイダンス、	建築一般構造につい	١٦
<u> </u>		1		スと建築一般構造を学ぶ	通ご : : : : : : : : : : : : : : : : : : :	ガイダンス、 L法の基礎、 び説明できる	建築一般構造につい 地業・軸組・の種类	いて 頁と役割について
<u> </u>	<u> </u>	1週	授業ガイダン	スと建築一般構造を学ぶ	通ご 意義について 授業 在来 、学 在来 名称	ガイダンス、 T法の基礎、 が説明できる T法の小屋組 と役割につい	建築一般構造につい 地業・軸組・の種類 ・床組・階段・接合 て、学び説明できる	- 関と役割について 計部について部材
<u>*************************************</u>	画 3rdQ	1週 2週	授業ガイダン		通ご : : : : : : : : : : : : : : : : : : :	ガイダンス、 正法の基礎、 が説明できる 正法の小屋組 と役割につい 苛重・積載荷	建築一般構造につい 地業・軸組・の種類 ・床組・階段・接合 て、学び説明できる 重・積雪荷重につい	いて 頁と役割について 合部について部材
		1週2週3週	授業ガイダン 木質構造-1 木質構造-2		通ご : : : : : : : : : : : : : : : : : : :	ガイダンス、 正法の基礎、 が説明できる 正法の小屋組 と役割につい 苛重・積載荷	建築一般構造につい 地業・軸組・の種類 ・床組・階段・接合 て、学び説明できる	いて 頁と役割について 合部について部れ
<u> </u>		1週 2週 3週 4週	授業ガイダン 木質構造-1 木質構造-2 荷重・外カ-1 荷重・外カ-2		通ご : : : : : : : : : : : : :	ガイダンス、う 正法の基礎、 が説明できる 正法の小屋組 と役割についで 前重・積載荷! 重について、 披害の歴史、	建築一般構造につい 地業・軸組・の種類 ・床組・階段・接合 て、学び説明できる 重・積雪荷重につい	nて 頁と役割について部れる 3 nて、学び説明で
<u> </u>		1週 2週 3週 4週 5週 6週	授業ガイダン 木質構造-1 木質構造-2 荷重・外力-1 荷重・外力-2 荷重・外力-3		週ご 意義について 授業 在来、学 在来 名称 固定 きる 風荷 地震	ガイダンス、う 正法の基礎、 が説明できる 正法の小屋組 と役割につい 苛重・積載荷! 重について、: 披害の歴史、i あ	建築一般構造につい 地業・軸組・の種類・床組・階段・接合 て、学び説明できる 重・積雪荷重につい 学び説明できる 耐震設計の変遷につい	nて 夏と役割について部 合部について部 る
		1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週	授業ガイダン 木質構造-1 木質構造-2 荷重・外力-1 荷重・外力-2 荷重・外力-3 中間試験	地震荷重(歴史)	週ご 意義について 授業 在来学 在来等 在名称 固きる 風荷 地震き 中間	ガイダンス、、 正法の基礎、 が説明できる 正法の小屋組 と役割について、 ・ ででいて、・ を実の歴史、 i る 式験を実施す	建築一般構造につい 地業・軸組・の種類・床組・階段・接合 て、学び説明できる 重・積雪荷重につい 学び説明できる 耐震設計の変遷につい)て 頁と役割について部れ る)て、学び説明で)いて、学び説明で
		1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週	授業ガイダン 木質構造-1 木質構造-2 荷重・外力-1 荷重・外力-2 荷重・外力-3 中間試験 荷重・外力-4	地震荷重(歴史)	週ご 授業 在 在 文 来 、 一 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	ガイダンス、、 エ法の基礎さる び説明できる 正法の小屋組 と役割について、 ・ を害の歴史、 は を実施す 皮害の歴史、 は ある 式験を実施す 皮害の歴史、 は ある	建築一般構造につい 地業・軸組・の種类 ・床組・階段・接着 て、学び説明できる 重・積雪荷重につい 学び説明できる 耐震設計の変遷につる る)て 真と役割について部れる)て、学び説明で)いて、学び説明で)いて、学び説明で
		1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週	授業ガイダン 木質構造-1 木質構造-2 荷重・外力-1 荷重・外力-2 荷重・外力-3 中間試験 荷重・外力-4 地盤、基礎に	地震荷重(歴史) 地震荷重 ついて-1	週ご 授業 在、 在 を を を を を を を を を を を を を を を を を	ガイダンス、、 エ法の基礎さる エ法の小屋相 上役割について、 ・ を害の歴史、 はまの歴史、 はまの歴史、 はまの歴史、 はまの歴史、 はまの歴史、 はまの歴史、 はまの歴史、 はまの歴史、 はまの歴史、 はまの歴史、 はまの、を実施する。 はまの、を表述を、 はまの、を表述を、 はまの、を表述を、 はまの、を表述を、 はまの、で、、	建築一般構造につい 地業・軸組・の種类 ・床組・階段・接合 て、学び説明できる 重・積雪荷重につい 学び説明できる 耐震設計の変遷につる 耐震設計の変遷につる)て 頁と役割について部 高部について部 う)て、学び説明で ついて、学び説明 ついて、学び説明
		1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週	授業ガイダン 木質構造-1 木質構造-2 荷重・外力-1 荷重・外力-2 荷重・外力-3 中間試験 荷重・外力-4	地震荷重(歴史) 地震荷重 ついて-1	週ご 意義について 授業 在来学 在名称 固定る 風荷 地でき 中間 地でき 土の 建築	ガイダンス、、 エ法の基礎と い説明できる エ法の小屋口い に法の小屋口い でも では、	建築一般構造につい 地業・軸組・の種类 ・床組・階段・接合 て、学び説明できる 重・積雪荷重につい 学び説明できる 耐震設計の変遷につる 耐震設計の変遷について、学び説明できる	いて 真と役割について部 る部について部 る いて、学び説明で のいて、学び説明 のいて、学び説明 のいて、学び説明
		1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週	授業ガイダン 木質構造-1 木質構造-2 荷重・外力-1 荷重・外力-2 荷重・外力-3 中間試験 荷重・外力-4 地盤、基礎に	地震荷重 (歴史) 地震荷重 ついて-1 ついて-2	週ご 授業 在、 在、 在 を を を を を を を を を を を の で き も し で を き を り と の を り と り と り と り と り と り と り と り と り と り	ガイダンス、 ガイダンス、 ガイダンスでは が説明で屋さる に法の小屋のい に没割で屋のいて、 ではまった。 をまった。 という。 をまった。 をまった。 をまった。 という。 をまった。 という。 をまった。 という。 といる。 とい。 といる。 とい。 といる。 とい。	建築一般構造につい 地業・軸組・の種类 ・床組・階段・接合 て、学び説明できる 重・積雪荷重につい 学び説明できる 耐震設計の変遷につる 耐震設計の変遷につる	NT 頁と役割について部れる。 NT、学び説明で Dいて、学び説明で Dいて、学び説明できる。 きる。 対策、耐震構造語
		1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週	授業ガイダン 木質構造-1 木質構造-2 荷重・外力-1 荷重・外力-2 荷重・外力-3 中間試験 荷重・外力-4 地盤、基礎に 地盤、基礎に	地震荷重 (歴史) 地震荷重 ついて-1 ついて-2 震設計	週ご 授業 在、 在、 を を を を を を を を を を を を を を を を を	ガイダンス、、対イダンス、が対している。 「は、いっか」には、いっか。 「は、いっか」に、は、いっか。 「は、いっか」に、は、いっか。 「は、いっか」に、は、いっか。 「は、いっか」に、は、いっか。 「は、いっか」に、は、いっか。 「は、いっか」に、いっか。 「は、いっか。」に、いっか。 「は、いっか。」に、いっか。 「は、いっか。」に、いっか。 「は、いっか。」に、いっか。 「は、いっか。」に、いっか。 「は、いっか。」は、いっか。	建築一般構造につい 地業・軸組・の種类 ・床組・階段・接着 て、学び説明できる 重・積雪荷重につい 学び説明できる 耐震設計の変遷につる 耐震設計の変遷について、学び説明できる について、学び説明できる	NT 関と役割について部 3 NT、学び説明で Dいて、学び説明で Dいて、学び説明できる きる 対策、耐震構造語
		1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週	授業ガイダン 木質構造-1 木質構造-2 荷重・外力-1 荷重・外力-3 中間試験 荷重・外力-4 地盤、基礎に 地盤、基礎に 地盤、基礎に 構造計画・耐 新しい耐震設	地震荷重 (歴史) 地震荷重 ついて-1 ついて-2 震設計 計技術-1	週ご 授業来学 在、在、 在、名称に を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	ガイダンス、、ガイダンスでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	建築一般構造につい 地業・軸組・の種类 ・床組・階段・接合 て、学び説明できる 重・積雪荷重につい 学び説明できる 耐震設計の変遷につる 耐震設計の変遷について、学び説明できる について、学び説明できる 、その建物の地震を て、学び説明できる	NT 関と役割について部 3 NT、学び説明で Dいて、学び説明で Dいて、学び説明できる きる 対策、耐震構造記 3
	3rdQ	1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週	授業ガイダン 木質構造-1 木質構造-2 荷重・外力-1 荷重・外力-2 荷重・外力-3 中間試験 荷重・外力-4 地盤、基礎に 地盤、基礎に 構造計画・耐	地震荷重 (歴史) 地震荷重 ついて-1 ついて-2 震設計 計技術-1	週ご 授業 在、 在、 在、 在名 を を 名 の き 間 き り き り き り り り り り り り り り り り り り	ガイダンス、、対イダンス、では、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、な	建築一般構造につい 地業・軸組・の種类 ・床組・階段・接合 て、学び説明できる 重・積雪荷重につい 学び説明できる 耐震設計の変遷につる 耐震設計の変遷について、学び説明できる 、その建物の地震を て、学び説明できる 、て、学び説明できる 、こついて、学び説明できる 、こついて、学び記述について、学び記述について、学び記述について、学び記述について、学び記述について、学び記述について、学び記述について、学び記述について、学び記述について、学び記述について、学び記述を記述しませば、	いて 資と役割について部本 3 いて、学び説明で いて、学び説明で かいて、学び説明で かいて、学び説明できる きる 対策、耐震構造記 るいできる 説明できる 説明できる 説明できる
	3rdQ	1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週	授業ガイダン 木質構造-1 木質構造-2 荷重・外力-1 荷重・外力-3 中間試験 荷重・外力-4 地盤、基礎に 地盤、基礎に 地盤、基礎に 構造計画・耐 新しい耐震設	地震荷重 (歴史) 地震荷重 ついて-1 ついて-2 震設計 計技術-1	週ご 授業 在、 在、 在、 在名 を を 名 の き 間 き り き り き り り り り り り り り り り り り り	ガイダンス、、対イダンス、では、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、な	建築一般構造につい 地業・軸組・の種类 ・床組・階段・接合 て、学び説明できる 重・積雪荷重につい 学び説明できる 耐震設計の変遷につい る 耐震設計の変遷について、学び説明できる 、その建物の地震を て、学び説明できる 、そので説明できる。 造について、学び記	いて 資と役割について部本 3 いて、学び説明で いて、学び説明で かいて、学び説明で かいて、学び説明できる きる 対策、耐震構造記 るいできる 説明できる 説明できる 説明できる
	3rdQ	1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週	授業ガイダン 木質構造-1 木質構造-2 荷重・外力-1 荷重・外力-3 中間試験 荷重・外力-4 地盤、基礎に 地盤、基礎に 構造計画・耐 新しい耐震設 新しい耐震設	地震荷重 (歴史) 地震荷重 ついて-1 ついて-2 震設計 計技術-1	週ご 選業 在、	ガイダン基では、「カイダンをです」と、「カイダンをです」と、「カイダンをです」では、「カイダンをです」では、「カイダンをできます」では、「カイダンをできます」では、「カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、「カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、「カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、「カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、「カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、「カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、「カイダンをできます。」では、「カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、「カイダンをできます。」では、「カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、「カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。」では、カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。」では、カイダンをできます。」では、カイダンをできます。」では、カイダンをできます。」では、カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。」では、カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンでは、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。 これが、カイダンをできます。 これが、カイダンをできます。 これが、カイダンをできます。 これが、カイダンをできます。 これが、カイダンでは、カイダンをできます。 これが、カイダンをできます。 これが、カイダンをできます。 これが、カイダンをできます。 これが、カイダンをできます。 これが、カイダンをできます。 これが、カイダンをできます。 これが、カイダンをできまりでは、カイダンをできまり、カイダンをできまり、カイダンをできまり、カイダンをできまり、カイグのできまり、カイダンをできまり、カイグでは、カイダンをできまり、カイグでは、カイグのできまり、カイグでは、カイグでは、カイグのできまりでは、カイグでは、カイグでは、カイグでは、カイグでは、カイグでは、カイグでは、カイグでは、カイグでは、カイグでは、カイグでは、カイグでは、カイグでは、カイグでは	建築一般構造につい 地業・軸組・の種类 ・床組・階段・接合 て、学び説明できる 重・積雪荷重につい 学び説明できる 耐震設計の変遷につる 耐震設計の変遷について、学び説明できる 、その建物の地震を て、学び説明できる 、て、学び説明できる 、こついて、学び説明できる 、こついて、学び記述について、学び記述について、学び記述について、学び記述について、学び記述について、学び記述について、学び記述について、学び記述について、学び記述について、学び記述について、学び記述を記述しませば、	いて 関と役割について部本 3 いて、学び説明で いて、学び説明で かいて、学び説明できる きる 対策、耐震構造記 3 説明できる 説明できる 説明できる 説明できる 説明できる 説明できる
	3rdQ	1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週	授業ガイダン 木質構造-1 木質構造-2 荷重・外力-1 荷重・外力-3 中間試験 荷重・外力-4 地盤、基礎に 地盤、基礎に 構造計画・耐 新しい耐震設 新しい耐震設 鉄骨造	地震荷重 (歴史) 地震荷重 ついて-1 ついて-2 震設計 計技術-1	週ご 選業 在、	ガイダン基では、「カイダンをです」と、「カイダンをです」と、「カイダンをです」では、「カイダンをです」では、「カイダンをできます」では、「カイダンをできます」では、「カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、「カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、「カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、「カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、「カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、「カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、「カイダンをできます。」では、「カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、「カイダンをできます。」では、「カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、「カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。」では、カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。」では、カイダンをできます。」では、カイダンをできます。」では、カイダンをできます。」では、カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。」では、カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンでは、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。 これが、カイダンをできます。 これが、カイダンをできます。 これが、カイダンをできます。 これが、カイダンをできます。 これが、カイダンでは、カイダンをできます。 これが、カイダンをできます。 これが、カイダンをできます。 これが、カイダンをできます。 これが、カイダンをできます。 これが、カイダンをできます。 これが、カイダンをできます。 これが、カイダンをできまりでは、カイダンをできまり、カイダンをできまり、カイダンをできまり、カイダンをできまり、カイグのできまり、カイダンをできまり、カイグでは、カイダンをできまり、カイグでは、カイグのできまり、カイグでは、カイグでは、カイグのできまりでは、カイグでは、カイグでは、カイグでは、カイグでは、カイグでは、カイグでは、カイグでは、カイグでは、カイグでは、カイグでは、カイグでは、カイグでは、カイグでは	建築一般構造につい 地業・軸組・の種類 ・床組・階段・接合 て、学び説明できる 重・積雪荷重につい 学び説明できる 耐震設計の変遷につ る 耐震設計の変遷につ いて、学び説明できる について、学び説明できる で、学び説明できる で、学び説明できる で、学び説明できる	いて 関と役割について部本 3 いて、学び説明で いて、学び説明で かいて、学び説明できる きる 対策、耐震構造記 3 説明できる 説明できる 説明できる 説明できる 説明できる 説明できる
发期	3rdQ 4thQ	1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週	授業ガイダン 木質構造-1 木質構造-2 荷重・外力-1 荷重・外力-2 荷重・外力-3 中間試験 荷重・外力-4 地盤、基礎に 地盤、基礎に 構造計画・耐 新しい耐震設 新しい耐震設 鉄筒コンクリ	地震荷重 (歴史) 地震荷重 ついて-1 ついて-2 震設計 計技術-1 計技術-2	週ご 選業 在、	ガイダン基では、「カイダンをです」と、「カイダンをです」と、「カイダンをです」では、「カイダンをです」では、「カイダンをできます」では、「カイダンをできます」では、「カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、「カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、「カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、「カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、「カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、「カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、「カイダンをできます。」では、「カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、「カイダンをできます。」では、「カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、「カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。」では、カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。」では、カイダンをできます。」では、カイダンをできます。」では、カイダンをできます。」では、カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。」では、カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンでは、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。 これが、カイダンをできます。 これが、カイダンをできます。 これが、カイダンをできます。 これが、カイダンをできます。 これが、カイダンでは、カイダンをできます。 これが、カイダンをできます。 これが、カイダンをできます。 これが、カイダンをできます。 これが、カイダンをできます。 これが、カイダンをできます。 これが、カイダンをできます。 これが、カイダンをできまりでは、カイダンをできまり、カイダンをできまり、カイダンをできまり、カイダンをできまり、カイグのできまり、カイダンをできまり、カイグでは、カイダンをできまり、カイグでは、カイグのできまり、カイグでは、カイグでは、カイグのできまりでは、カイグでは、カイグでは、カイグでは、カイグでは、カイグでは、カイグでは、カイグでは、カイグでは、カイグでは、カイグでは、カイグでは、カイグでは、カイグでは	建築一般構造につい 地業・軸組・の種類 ・床組・階段・接合 て、学び説明できる 重・積雪荷重につい 学び説明できる 耐震設計の変遷につ る 耐震設計の変遷につ いて、学び説明できる について、学び説明できる で、学び説明できる で、学び説明できる で、学び説明できる	いて 関と役割について部本 3 いて、学び説明で いて、学び説明で かいて、学び説明できる きる 対策、耐震構造記 3 説明できる 説明できる 説明できる 説明できる 説明できる 説明できる
¥期 Eデル□	3rdQ 4thQ	1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 15週	授業ガイダン 木質構造-1 木質構造-2 荷重・外力-2 荷重・外力-3 中間試験 荷重・外力-4 地盤、基礎に 地盤、基礎に 構造計画・耐 新しい耐震設 新しい耐震設 鉄筒コンクリ	地震荷重 (歴史) 地震荷重 ついて-1 ついて-2 震設計 計技術-1 計技術-2 一ト構造 到達目標	週ご 業 来学 来称 定る 風 で 中 地で 3 乗 震 2 地計 の 発 震	ガイダン基では、「カイダンをです」と、「カイダンをです」と、「カイダンをです」では、「カイダンをです」では、「カイダンをできます」では、「カイダンをできます」では、「カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、「カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、「カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、「カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、「カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、「カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、「カイダンをできます。」では、「カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、「カイダンをできます。」では、「カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、「カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。」では、カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。」では、カイダンをできます。」では、カイダンをできます。」では、カイダンをできます。」では、カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。」では、カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンでは、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。「カイダンをできます。」では、カイダンをできます。 これが、カイダンをできます。 これが、カイダンをできます。 これが、カイダンをできます。 これが、カイダンをできます。 これが、カイダンでは、カイダンをできます。 これが、カイダンをできます。 これが、カイダンをできます。 これが、カイダンをできます。 これが、カイダンをできます。 これが、カイダンをできます。 これが、カイダンをできます。 これが、カイダンをできまりでは、カイダンをできまり、カイダンをできまり、カイダンをできまり、カイダンをできまり、カイグのできまり、カイダンをできまり、カイグでは、カイダンをできまり、カイグでは、カイグのできまり、カイグでは、カイグでは、カイグのできまりでは、カイグでは、カイグでは、カイグでは、カイグでは、カイグでは、カイグでは、カイグでは、カイグでは、カイグでは、カイグでは、カイグでは、カイグでは、カイグでは	建築一般構造につい 地業・軸組・の種類 ・床組・階段・接合 て、学び説明できる 重・積雪荷重につい 学び説明できる 耐震設計の変遷につる 耐震設計の変遷について、学び説明できる について、学び説明できる て、学び説明できる で、学び説明できる で、学び説明できる で、学び説明できる	NT 夏と役割について部 合部について部 のいて、学び説明で のいて、学び説明できる きる 対策、耐震構造記 が明できる 説明できる 説明できる について、等 できる
き期	3rdQ 4thQ	1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週	授業ガイダン 木質構造-1 木質構造-2 荷重・外力-1 荷重・外力-2 荷重・外力-3 中間試験 荷重・外力-4 地盤、基礎に 地盤、基礎に 構造計画・耐 新しい耐震設 新しい耐震設 鉄筒コンクリ	地震荷重 (歴史) 地震荷重 ついて-1 ついて-2 震設計 計技術-1 計技術-2 ート構造 到達目標 容 学習内容の到達目	週ご 授業 在、	が一大の基では、一大の上では、一は、一大の上では、一大のいは、一大の上では、一大のいでは、一大のいでは、一大のいでは、一大のいでは、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は	建築一般構造につい 地業・軸組・の種類 ・床組・階段・接合 て、学び説明できる 重・積雪荷重につい 学び説明できる 耐震設計の変遷につる 耐震設計の変遷について、学び説明できる 、その建物の地できる 、て、学び説明できる 、で、学び説明できる 、で、学び説明できる 、で、学び説明できる 、で、学び説明できる 、で、学び説明できる 、で、学び説明できる 、で、学び説明できる。 で、学び説明できる で、学び説明できる で、学び説明できる。 で、学び記述を、一、学で、一、学で、一、学で、一、学で、一、学で、一、学で、一、学で、一、学	1で ほと役割について部れる いて、学び説明で いて、学び説明で いて、学び説明で いて、学び説明で きる は
き期	3rdQ 4thQ	1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 15週	授業ガイダン 木質構造-1 木質構造-2 荷重・外力-2 荷重・外力-3 中間試験 荷重・外力-4 地盤、基礎に 地盤、基礎に 構造計画・耐 新しい耐震設 新しい耐震設 鉄筒コンクリ	地震荷重 (歴史) 地震荷重 ついて-1 ついて-2 震設計 計技術-1 計技術-2 一ト構造 到達 目標 容 学習内容の到達目を 建築材料の変遷や	選業 (連業 で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	ガイダンスでいる。 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、	建築一般構造につい 地業・軸組・の種类 ・床組・階段・接合 て、学び説明できる 重・積雪荷重につい 学び説明できる 耐震設計の変遷について、学び説明できる について、学び説明できる について、学び説明できる で、学び説明できる。 で、学び説明で、学び説明で、学び説明で、学び説明で、学び説明で、学び説明で、学び説明で、学び説明で、学び説明で、学び説明で、学び説明で、学び説明で、学び説明で、学び説明で、学び説明で、学びいで、学び説明で、学がで、学がで、学がで、学がで、学がで、学がで、学がで、学がで、学がで、学が	NT 関と役割について部 高部について部 のいて、学び説明で のいて、学び説明できる きる 対策、耐震構造語 が明について、学 できる 説明について、等 できる
き期 ご プ類	3rdQ 4thQ	1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 14週 15週 16週 万 万 万 万 万 万 万 万 万 万 万 万 万 万 万 万 万 万 万	授業ガイダン 木質構造-1 木質構造-2 荷重・外力-2 荷重・外力-3 中間試験 荷重・外力-4 地盤、基礎に 地盤、基礎に 構造計画・耐 新しい耐震設 新しい耐震設 鉄筒コンクリン学習内容習内容	地震荷重 (歴史) 地震荷重 ついて-1 ついて-2 震設計 計技術-1 計技術-2 - ト構造 到達目標 容 学習内容の到達目が 建築材料の変遷や 建築材料の変遷や 建築材料の規格・	通ご 授業 在、学 来称 にきる 風で	ガイダンスでいる。 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、	建築一般構造につい 地業・軸組・の種類・床組・階段・接合で、学び説明できる 耐震設計の変遷について、学び説明できる ではついて、学び説明できる ではついて、学び説明できる について、学び説明できる	NT 関と役割について部 計のできる 計算できる 対策、耐震構造語 がいて、学び説明できる 対策、耐震構造語 がいて、学び説明できる がいできる できる が明について、等 できる が明について、等 できる が明について、等 できる が明について、等 できる が明について、等
後期	3rdQ 4thQ	1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 14週 15週 16週 万 万 万 万 万 万 万 万 万 万 万 万 万 万 万 万 万 万 万	授業ガイダン 木質構造-1 木質構造-2 荷重・外力-2 荷重・外力-3 中間試験 荷重・外力-4 地盤、基礎に 地盤、基礎に 構造計画・耐 新しい耐震設 新しい耐震設 鉄筒コンクリ	地震荷重 (歴史) 地震荷重 ついて-1 ついて-2 震設計 計技術-1 計技術-2 一ト構造 到達 目標 容 学習内容の到達目を 建築材料の変遷や	 適ご 意義について 授業来で、名称できる 風荷震き 中間震き 土の 建たっの 建築震の 免震震説 網材できる RC造 標 発展について説明できる て説明できる。 	ガイダンスでいる。 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、 ボースでは、	建築一般構造につい 地業・軸組・の種类 ・床組・階段・接合 て、学び説明できる 重・積雪荷重につい 学び説明できる 耐震設計の変遷について、学び説明できる について、学び説明できる について、学び説明できる で、学び説明できる。 で、学び説明で、学び説明で、学び説明で、学び説明で、学び説明で、学び説明で、学び説明で、学び説明で、学び説明で、学び説明で、学び説明で、学び説明で、学び説明で、学び説明で、学び説明で、学びいで、学び説明で、学がで、学がで、学がで、学がで、学がで、学がで、学がで、学がで、学がで、学が	NT 風と役割について部 高部について部 のいて、学び説明で のいて、学び説明できる きる 対策、耐震構造語 が開について、学 できる 説明できる について、学 できる が現まる が明について、学 できる

耐火性について説明できる。 近年の木材工業製品(集成材、積層材など)の種類について説明できる。 木材の成長と組織形成から、物理的性質の違いについて説明できる。 セメントの製造方法(廃棄物の利用も含む)について説明できる。 セメントの種類・特徴について説明できる。	後2,後5 後2,後5 後2,後5
きる。	,
る。	後2,後5
セメントの種類・特徴について説明できる。 4 コンクリート用軽量骨材があることを知っている。 2 混和材(剤)料の種類(例えばAE剤と減水剤、フライアッシュやシ リカフュームなど)をあげることができる。 2 コンクリートの調合のうち、水セメント比の計算ができる。 1 スランプ、空気量について、強度または、耐久性の観点でその影	
コンクリート用軽量骨材があることを知っている。 2 混和材(剤)料の種類(例えばAE剤と減水剤、フライアッシュやシ リカフュームなど)をあげることができる。 1 スランプ、空気量について、強度または、耐久性の観点でその影 A	
混和材(剤)料の種類(例えばAE剤と減水剤、フライアッシュやシリカフュームなど)をあげることができる。 コンクリートの調合のうち、水セメント比の計算ができる。 1スランプ、空気量について、強度または、耐久性の観点でその影力	
リカフュームなど)をあげることができる。 2 コンクリートの調合のうち、水セメント比の計算ができる。 1 スランプ、空気量について、強度または、耐久性の観点でその影 д	
スランプ、空気量について、強度または、耐久性の観点でその影	
コンクリートの強度(圧縮、引張、曲げ、せん断)の関係について 説明できる。 4	
各種(暑中・寒中など)・特殊(水密、高強度など)コンクリートの 名称をあげることができる。	
コンクリート製品(ALC、プレキャストなど)の特徴について説明 できる。	
耐久性(例えば中性化、収縮、凍害、塩害など)について現象名を あげることができる。	
建築用構造用鋼材の種類(SS、SM、SNなど)・性質について説明 4	
建築用鋼製品(丸鋼・形鋼・板など)の特徴・性質について説明で 4	
非鉄金属(アルミ、銅、ステンレスなど)の分類、特徴をあげることができる。	
鋼材の耐久性(腐食、電食、耐火など)の現象と概要について説明 できる。	
鋼材の応力〜ひずみ関係について説明でき、その特異点(比例限界、弾性限界、上降伏点、下降伏点、最大荷重、破断点など)の 3 特定と性質について説明できる。	
石材の種類・性質について説明できる。 2	
石材の使用方法について説明できる。 3	
屋根材(例えば和瓦、洋瓦、金属、アスファルト系など)の特徴を あげることができる。	
タイルの種類、特徴をあげることができる。 2	
ガラスの製法、種類をあげることができる。 2 塗料の種類に応じた下地、使用環境などの適合性について説明で 2	
きる。	
FORCING SEC N CE SO	
内装材料(壁・天井)として(モルタル、しっくい、クロス、珪藻 土、合板、ボードなど)をあげることができる。	
建築構造の成り立ちを説明できる。 2	後6
建築構造(W造、RC造、S造、SRC造など)の分類ができる。 2	後6
力の定義、単位、成分について説明できる。 4	
カのモーメントなどを用い、カのつり合い(合成と分解)に関する 計算ができる。	
断面一次モーメントを理解し、図心を計算できる。 4	
断面二次モーメント、断面相乗モーメント、断面係数や断面二次 半径などの断面諸量を計算できる。	
弾性状態における応力とひずみの定義、力と変形の関係を説明で き、それらを計算できる。	
曲げモーメントによる断面に生じる応力(引張、圧縮)とひずみの 関係を理解し、それらを計算できる。	
構造 はり断面内のせん断応力分布について説明できる。 2	
骨組構造物の安定・不安定の判定ができる。 2	
骨組構造物に作用する荷重の種類について説明できる。 2	後10,後 11,後12
各種構造の設計荷重・外力を計算できる。 3	後10,後 11,後12
トラスの種類を説明でき、トラスの部材力の意味について説明で 2 きる。	
節点法や切断法を用いて、トラスの部材応力を計算できる。 3	
はりの支点の種類、対応する支点反力、およびはりの種類やその 安定性について説明できる。	
はりの断面に作用する内力としての応力(軸力、せん断力、曲げ モーメント)、応力図(軸力図、せん断力図、曲げモーメント図 3)について説明することができる。	

応力と荷重の関係、応力と変形の関係を用いてはりのたわみの微 分方程式を用い、幾何学的境界条件と力学的境界条件について説 明でき、たわみやたわみ角を計算できる。	3	
不静定構造物の解法の基本となる応力と変形関係について説明できる。	2	
はり(単純ばり、片持ちはり)の応力を計算し、応力図を描くこと	2	
ができる。 圧縮力を受ける柱の分類(短柱・長柱)が出来、各種支持条件に対	3	
するEuler座屈荷重を計算できる。		
偏心圧縮柱の応力状態を説明できる。	3	
ラーメンやその種類について説明できる。	2	
ラーメンの支点反力、応力(軸力、せん断力、曲げモーメント)を 計算し、その応力図(軸力図、せん断力図、曲げモーメント図)を かくことができる。	3	
構造力学における仕事やひずみエネルギーの概念について説明で きる。	2	
仕事やエネルギーの概念を用いて、構造物(例えば梁、ラーメン 、トラスなど)の支点反力、応力(図)、変形(たわみ、たわみ角)を 計算できる。	3	
構造物の安定性、静定・不静定の物理的意味と判別式の誘導ができ、不静定次数を計算できる。	3	
静定基本系(例えば、仮想仕事法など)を用い、不静定構造物の応力と、支点反力を求めることができる。	3	
いずれかの方法(変位法(たわみ角法)、固定モーメント法など)に より、不静定構造物の支点反力、応力(図)を計算できる。	3	
木構造の特徴・構造形式について説明できる。	3	後1,後2,後 5
木材の接合について説明できる。	3	後1,後2,稻 5
基礎、軸組み、小屋組み、床組み、階段、開口部などの木造建築 の構法を説明できる。	2	後1,後2, 復
鋼構造物の復元力特性と設計法の関係について説明できる。 S造の特徴・構造形式について説明できる。	2	
鋼材・溶接の許容応力度について説明できる。	2	
軸力のみを受ける部材の設計の計算ができる。	3	
軸力、曲げを受ける部材の設計の計算ができる。 軸力、曲がを受ける部材の設計の計算ができる。	3	
曲げ材の設計の計算ができる。	3	
継手の設計・計算ができる。	1	後14,後1
	3	後14,後1
高力ボルト摩擦接合の機構について説明できる。		i ' '
溶接接合の種類と設計法について説明できる。	3	後14,後1
仕口の設計方法について説明ができる。	3	後14,後1
柱脚の種類と設計方法について説明ができる。	3	後14,後1
鉄筋コンクリート造(ラーメン構造、壁式構造、プレストレスト コンクリート構造など)の特徴・構造形式について説明できる。	2	後6,後7
構造計算の設計ルートについて説明できる。	2	後6,後7
建物の外力と変形能力に基づく構造設計法について説明できる。	2	後6,後7
断面内の応力の分布について説明できる。	2	
許容曲げモーメントを計算できる。	3	
主筋の算定ができる。	3	
釣合い鉄筋比について説明ができる。	3	
中立軸の算定ができる。	3	
 許容せん断力を計算できる。	3	
せん断補強筋の算定ができる。	3	
終局曲げモーメントについて説明できる。	2	
終局剪断力について説明できる。	2	
断面内の応力の分布について説明できる。	2	
許容曲げモーメントを計算できる。	3	
MNインターラクションカーブについて説明できる。	2	
主筋の算定ができる。	3	
<u> </u>	3	
<u> 到古い鉄筋比について説明がてきる。</u> 中立軸の算定ができる。	3	
		1
許容せん断力を計算できる。	3	
せん断補強筋の算定ができる。	3	
終局曲げモーメントについて説明できる。	2	-
終局剪断力について説明できる。	2	
基礎形式(直接、杭)の分類ができる。	2	後8,後9
基礎形式別の支持力算定方を説明できる。	2	後8,後9
マグニチュードの概念と震度階について説明できる。	3	後13
地震被害を受けた建物の破壊等の特徴について説明できる。	2	後13

評価割合								
	試験	発表	相互評価	平素の学習状況	ポートフォリオ	課題・小テスト	合計	
総合評価割合	60	0	0	10	0	30	100	
基礎的能力	0	0	0	10	0	0	10	
専門的能力	60	0	0	0	0	30	90	
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0	